



◆ 母子健康手帳の研修とは ◆

母子健康手帳の導入時には、看護師や助産師などの保健スタッフへの研修が必要です。今月号では、母子健康手帳の研修の内容に焦点を当てて紹介していきます。プロジェクトでは保健スタッフ向けに5日間の医療従事者研修を実施しています。手帳の記入方法のみならず、母子保健に必要な知識を幅広く網羅しています。また、実際の保健施設で手帳の使用に困らないよう、研修中は多くの練習問題を実施して、記入方法に慣れていただけるようにプログラムを組んでいます。そして、手帳の管理に大きく関わる保健施設長や看護部長にも初日の半日で実施するM&S研修に参加していただいています。

医療従事者研修プログラム

	内容
第1日目	M&S 研修 母子健康手帳とは、研修参加者の役割、マネジメントマニュアルについて 医療従事者研修 プレテスト、ヒューマニゼーション、母子健康手帳の使い方
第2日目	産前健診1（出産予定日の計算方法、産前健診の練習問題）
第3日目	産前健診2（マネキンを使用した実技練習）、産前健診3（妊娠期からの栄養）、分娩（出産記録の練習問題）、産後健診（家族計画）、小児健診1（小児健診とは）
第4日目	小児健診2（成長曲線の書き方、アセスメント方法）、小児健診3（マネキンを使用した実技練習）、小児健診4（ワクチン）
第5日目	小児健診5（小児健診の練習問題）、産前健診台帳について、母親学級／コミュニティ啓発活動について、ポストテスト

◆ 出産予定日の計算時間削減に大きく貢献 ◆

産前健診を実施する保健スタッフにとっても、妊婦さんにとっても、出産予定日がいつなのかという情報はとても大切です。保健スタッフは妊娠週数・出産予定日に沿ったケアを提供できますし、妊婦さんたちは出産予定日に備えて、心の準備や産まれてくる赤ちゃんに必要な物品を準備できます。母子健康手帳の導入や研修を行う中で、出産予定日の計算や妊娠週数の計算に苦勞している保健スタッフが多く、計算にもものすごく時間がかかってしまったりするケースが確認されました。そのため、プロジェクトでは保健スタッフの負担軽減や計算間違いの防止のために、妊娠スケールを作成しました。シンプルで分かりやすい内容、デザインを心がけました。アンゴラでの母子保健サービスの向上に向けて、妊娠スケールの使用方法を各医療施設の保健スタッフへの研修に組み込み、各保健施設にて順次利用を開始しています。

